

# JAしまねびより 6

2018

June Vol.27

特集 島根のいいもの再発見!! 「邑南町 サニーレタス」 島根おおち地区本部



雲海ロボットあじさい  
(邑南町)



JAしまね 雲南地区本部版

島根には誇れる農産品がたっくさん！

# 島根のいしもの再発見!! 直撃・生産者インタビュー

東西に長く広がり、海も山もある  
自然環境豊かな島根県。島根には、  
胸を張って誇れる農産品が実は多種  
にあるんです。  
毎月、その農産品を紹介、生産者  
の生の声を聞いていきます！



## 【邑南町 サニーレタス】

6月は、島根おおち地区本部。邑南町八色石（やいろいし）に1ターンし、サニーレタスを生産している、西森浩隆さんにお話しをお伺いしてきました。



お話を伺った西森浩隆さん。



就農直後から取り組む花の栽培。ヒマワリが定植されています。

この制度を活用し、地域おこし協力隊として3年間、町の専用農場や周辺の農家、営農組織に出向き、定植や収穫、出荷作業を手伝いながら、農作業に必要な経験を積みました。

私は広島市の出身で、市内の洋菓子店でパティシエとして働いていました。広島には洋菓子店はたくさんあり、競争が激しく、将来独立することを考えた場合に何か特徴のあるケーキ屋を開きたいと考へていました。そこで野菜を使つたお菓子作りをしたいと考え、30才の時に研修先を探していたところ「おーなんアグサポ隊」という制度を知り、邑南町へ1ターンしました。

花を栽培しているハウスの横の露地、約6アールでサニーレタスを生産しています。旧瑞穂町にある標高330mの八色石は、比較的涼しい気候なので、サニーレタスの生産には向いています。本格的に花を出荷する前の収入源として、春にサニーレタスを生産しています。大きさが揃った規格品をJAに出荷し、島根おおち野菜のブランド名「愛菜の郷」

### サニーレタスの栽培はどうなっていますか？

た。まず研修の1年目に花のトルコギキョウの研修を受けました。携わったトルコギキョウの栽培で、邑南町農産物品評会の「優秀賞」を受賞したこともあり、花栽培の面白さにひかれ、農家になる夢が膨らみました。研修を終えた2017年から本格的に就農、メインは花の栽培で、トルコギキョウやヒマワリ、ストック、ケイトウなどの花を生産するほか、サニーレタスと広島菜を栽培しています。

として、県東部の出雲・松江両市をはじめ、米子市や広島市などに出荷しています。

品質向上のために大変な努力をしていることを知りました。サニーレタスは栽培するのは簡単な方だと思っていましたが、実際に自分で作つてみると、天気に左右され生育スピードが計画通りにいかない、大きさが揃わないなど、農家の大変さを痛感しました。近所にサニーレタスを栽培している方がいるので、アドバイスをいただきながら、畑を見比べ、試行錯誤を繰り返しています。また就農時は、ハウスや機械などの設備投資の資金や運転資金なども課題でしたが、県や町、JAしまねの支援を受けることで就農することができました。



山間に位置する西森さんの圃場。空気も水も綺麗な環境が作物の良さを簡単に想起させてくれます。

農業に関しては「ド」が付くくらい、シロウトでした。植物が病気になると聞いた時は、ただの冗談かと思つたらいいです。実際に就農してみると、病気や虫などの対



分からぬことだらけ、という中で、見聞きしながら最良を見つけ出すというのが西森スタイル。

## サニーレタス 一口メモ

邑南町は2014年度から、町への定住と就農に必要な研修を受ける「おーなんアグサポ隊」制度を創設した。これまで1年間の農業研修を実施していたが、就農するには経験が浅い場合があることや、地域に馴染めずに定住できない、といった課題を抱えていた。新しい制度では、3年間でさまざまな農作業を体験し営農だけでなく、定住後の暮らしを見据えたサポートを強化。担い手を求める地域とのマッチングや、就農イベント、コミュニティー活動への参加を支援し住民との交流を深め、定住しやすい環境づくりを仕掛けている。西森さんが参加した年度では4人が制度を活用、3人が邑南町で就農している。自治体とJA営農指導員を中心に、担い手不足の解消に向けた積極的で地道な努力が続けられている。

## 新規就農した感想はいかがですか？

農業に関しては「ド」が付くくらい、シロウトでした。植物が病気になると聞いた時は、ただの冗談かと思つたらいいです。実際に就農してみると、病気や虫などの対

策をするのを目の当たりにし、農家が見えないところで品質向上のために大変な努力をしていることを知りました。サニーレタスは栽培するのは簡単な方だと思っていたが、実際に自分で作つてみると、天気に左右され生育

速度が計画通りにいかない、大きさが揃わないなど、農家の大変さを痛感しました。近所にサニーレタスを栽培している方がいるので、アドバイスをいただきながら、畑を見比べ、試行錯誤を繰り返しています。また就農時は、ハウスや機械などの設備投資の資金や運転資金なども課題でしたが、県や町、JAしまねの支援を受けることで就農することができました。私は小売業で働いていたので

はじめから邑南町に住みたかったというわけではなく、研修制度が充実していたという理由で邑南町を選びました。現在は畑に歩いていける距離の一軒家に住んでいます。住んでみると、地域の人ができる限り優しく迎え入れてくださり、気軽に色々な話や相談ができるので、ここを選んで良かったと思っています。独立して2年目になりますが、す

## 邑南町に一ターンを決めた理由は何ですか？

常に商品のロスを意識していましたが、規格品の全量をJAに出荷できるので、経営という観点では農業の大きなメリットだと感じています。

今後の抱負や将来の夢など教えてください。

すべての栽培道具や機械も一気に揃えられません。近所の農家の方が道具を貸してくださいるなど、地域の支援がとても心強いと感じています。

地域や我々JAとの関わりが、継続の力になっているとお話をいただきました。



お菓子×農業（農作物）というビジョンを優しい眼差しで、まっすぐに語っていただきました。

作つてていきたいと考えています。地域性かどうかはわかりませんが、自治会が農作物の加工場を作るなど、邑南町は新しいことへ挑戦することに積極的だと感じています。もともと作ることが好きでパティシエになりましたが、今後は農業で安定した経営基盤を作り、地域の加工場も活用しながら、私も新しい夢に向かって進んでいきたいです。

# チャレンジ / 「JA自己改革」

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。



## TACのご紹介

### T とことん、A 会って、C コミュニケーション!!



「TAC (Team for Agricultural Coordination)」という全国統一愛称が平成20年に産声をあげ、早いもので10年の区切りを迎えることとなりました。

JAしまねでは全国に先駆けてTAC体制を構築し、全国大会（TACパワーアップ大会）においてはこれまで旧JA単位で6回、合併後も平成27年にJA表彰を受賞。昨年度は「TACトップランナーズ」としてJA表彰を受賞することができました。現在TACは総勢25名（女性4名）、県域2名を配置しています。TACは①地域農業の担い手に訪問してご意見・ご要望をうかがい、誠実にお応えする②地域農業の担い手の経営に役立つ各種情報を届けする③地域農業の担い手のご意見を持ち帰りJA各種業務の改善につなげることを役割としています。

今年度もそのTACが中心となり地域農業を牽引する担い手のニーズに即した総合的な提案活動として「アグリミーティング2018inくにびきメッセ」を開催します。担い手の皆様が抱える様々な問題の解決に向けて、全力でご提案します。是非、ご来場ください。

※TACトップランナーズJAとは過去の全国大会（2008～2016年）で3回以上JA表彰を受賞したJAのうち、高いレベルの活動を維持しているJAの表彰

**JJAしまね**

# アグリミーティング

## 第8回 農機総合展示会 同時開催

～次世代と女性と共に新化（真価）する島根の農業～

**日時** 平成30年 7月7日(土) 9:30～16:00  
7月8日(日) 9:30～14:30

**場所** 松江市くにびきメッセ大展示場(1F)

**入場無料**

**2018 in くにびきメッセ**

**同時開催 島根大産直市**

【会場】  
くにびきメッセ多目的ホール  
7日(土) 9:30～16:00  
8日(日) 9:30～14:30

島根の農畜産物・農産加工品が勢ぞろい!

**セミナーステージ**

**セミナー①** 安来市 えーひだカンパニー(株) 取締役 小田ちさと氏  
次世代（女性）が地域を繋ぐ（仮）

**セミナー②** JA全農 耕種総合対策部 中四国営農資材事業所  
農業用ドローンを巡る情勢および活用場面と今後の課題（仮）

その他、農業高校の取組み発表等を予定しています。セミナー①②は、7日は午前・午後、8日は午前に各1回を予定しています。

**スマート農業**  
スマート農業(ICT)における提案を行います。

**畜産**  
畜産における技術や農家所得向上について提案を行います。

**水 稲**  
水田における栽培技術や農家所得向上について提案を行います。

**資 材**  
生産資材のコスト低減、省力化、新技術についての提案を行います。

**園芸**  
園芸作における栽培技術や農家所得向上についての提案を行います。

**農業女子**  
女性の農作業について提案を行います。

※上記は、出展予定の一部です。出展内容を変更することもあります。※自家用車来客者様は県立プール跡地の駐車場をご利用ください。

**お問い合わせ** 〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江5030  
営農対策部担い手対策課 TEL: 0853-25-8142

**主催**: JAしまね JA全農



# J Aしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

J Aしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「J Aしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 農事組合法人すがや

農事組合法人すがやは「島根県の補助事業」とJAしまね農業振興支援事業「しまね農業いきいきプラン」を使って対風雪型ハウスを建設しました。

吉田町菅谷地区は標高が400メートルからなる典型的な中山間地域であり、良質米と夏秋野菜が取れる環境に恵まれていますが、冬季は1メートル近い雪に覆われるため、毎年、ハウスのビニールをはずす必要があります。



生産者が高齢化するなか、その作業も難しくなってきており現状を解決するため、「中山間地域農業の生き残りをかけて」をテーマに島根県とJAに協力をお願いしました。



事業を活用したことにより、無事に対風雪型ハウスを建設することができ、その効果として、広い空間の中で水稻育苗、アムスメロン、玉レタス、ほうれん草と年間を通じて生産活動を始めたようになりました。また冬の豪雪の中でも倒壊の心配もなく次世代に残せる、すがやの財産となっています。

ご協力していただいた皆様方に本当に感謝いたします。ありがとうございました。

## 理事会情報（5月9日開催）

### 協議事項

- ①平成30年4月9日発生の地震の農家被害状況と対策について
- ②平成30年産島根県産米生産・集荷・販売方針について
- ③平成30年度島根米需要拡大事業の取組み計画について
- ④簡易ガス事業における保安規程の一部改正について
- ⑤葬祭会館利用料の新設および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
- ⑥信用事業規程の一部変更について
- ⑦一般社団法人JAバンク相談所への加入について
- ⑧目的積立金の取崩について
- ⑨平成29年度決算について
- ⑩平成29年度決算にかかる剩余金処分案について
- ⑪子会社の設立および出資について
- ⑫平成30年度事業計画について
- ⑬職制規程の一部改正について
- ⑭米穀事業における物流改革の実施について
- ⑮定款の一部変更について
- ⑯退任理事に対する退職慰労金の支給について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）



雲 南

## 香り高い奥出雲大東茶 良質なお茶届けたい

雲南市大東町にある雲南地区本部の大東製茶工場では5月8日から茶の受け入れが始まりました。大東町茶生産者組合が生産する「やぶきた」を中心に、JA管内の農家から生葉が持ち込まれており、5月中旬に昨年並みの総量25トンの加工を見込んでいます。

中国山地の岩清水と寒暖差の大きい気候で育った茶で作られた「奥出雲大東茶」は、香り高く甘みが良いとして高く評価されており、管内のAコープや近隣スーパーで販売するほか、雲南市のふるさと納税制度の返礼品としても出品しています。

45アールの茶園を管理する同組合の狩野久芳さん（70）は「4月の低温や雪の影響で生育が抑えられ、管理にも20日程度の遅れが出たがその後は順調。今年も良質なお茶を届けられるよう努めていきたい」と意気込みます。



収穫した茶を運び込む狩野さん（右）

隱 岐

## 玉若酢神社前で田植えの授業

5月24日、磯小学校・下西保育所は合同で田植え体験を実施されました。園児・児童は爽やかな風がそよぐ中、地元農家・地域の方々の協力・指導のもと、慣れない足さばき手さばきで楽しみながら田植えを行なっていました。秋頃には、稻刈り・脱穀体験なども予定され、収穫されたお米は、地域の方々との収穫祭や小学校で催されるお祭りで振る舞われる予定です

隠岐地区本部の管内では、食農教育の一環として多くの教育現場でお米作り体験を実施されており、今年度も5つの小学校、3つの保育園等で実施される予定となっています。



くにびき

## 胸部CT検診で健康チェック

くにびき地区本部は組合員などを対象に、胸部CT検診を5月中旬から4日間にわたり実施し、約190名が受診しました。

当地区本部では、組合員などの健康づくりに役立ててもらおうとJA島根厚生連と連携し、毎年実施しています。胸部CT検診では、胸部レントゲンでは分からぬ、微小がんを早期に発見できるほか、喫煙による慢性閉塞性肺疾患もはっきり抽出されるのが特徴。

受診者は松江市内の4つのAコープ店の駐車場に設置された検診車で、指定された時間に検査を受けました。

4年前から毎年受診している宍道町の永瀬修一さんは「肺がんは発見されにくいということなので、毎年受診し健康管理に努めたい」と検診の重要性を再確認していました。



やすぎ

## 学校の授業で野菜栽培

4月26日、広瀬中学校は広瀬農青連の上廻達矢さんと盛岡涉さん、そしてJAと連携し技術の時間を使って夏野菜の定植作業を行いました。

同中学校の2年生約60名は学校内にある畑で野菜を育てる授業を受けており、今年はトマト、エダマメ、トウモロコシの3品種を育て、夏休みまでに収穫する予定です。生徒は事前の授業で野菜の栽培に関する講義を受け、農薬を「使う」「使わない」か自分で考え、今回は約6割の生徒が農薬を使って栽培することを決め作業しました。

生徒は慣れない作業で苦戦しながらも、上廻さんやJA職員からアドバイスを受け、育苗ポットから根が切れないよう優しく抜き、1つ1つ丁寧に定植してきました。

技術の授業を担当されている瀬崎邦博先生は「この授業を通じて、生産者の立場で物事が考えられる人になって欲しいと思います」と話されました。



生徒に定植のやり方を教える盛岡さん

## 斐川

### 米卸招き「つや姫」田植え

5月2日、斐川町の農事組合法人アグリード羽根の圃場で、「つや姫」の卸売業者を招いて田植え体験が行われました。同法人の55aのつや姫圃場には、アグリード羽根の生産者やJA職員ら約30名が集まり、田植えを通じて販売先との交流も深めました。

招かれた米卸売業者の(株)食創福岡営業所の岩井和大所長は、沖縄でのつや姫販売につなげており、島根つや姫の沖縄での認知度は年々高くなっています。さっそく、同所長自ら田植え機に乗り込み作業がスタート。慣れない作業ながら丁寧に1時間ほどかけて作業を終えた岩井所長は「30年産米は昨年産以上（の数量を）販売したい」と力強く語り、黒田幸司組合長は「自信を持っておいしいお米を届けるため日夜生産に勤しんでいます。これからも食味の向上のため頑張っていきます」と意気込みを語りました。



田植えを無事に終え関係者で記念撮影

## 石見銀山

### 女性部が学校給食にふき出荷

JAしまね石見銀山女性部の有志12人が7日、学校給食に出荷するふきの皮むきを行いました。ふきはそれぞれ女性部員が持ち寄り、総量78キロとなりました。

参加した部員たちは大田市学校給食センターの指導のもと、てきぱきと作業をしていき、採れたてのふきを茹で、丁寧に皮を剥いて行きました。

ふきは給食センターにより「ふきと牛肉の炒め物」として8日の学校給食に出されました。牛肉も地元のものを使っています。

大田市給食センターの地産地消コーディネーター、亀井京子さんは「ふきを集め、皮をむいて出荷してもらい、ありがたく思っている。地元の旬の食材を献立に取り入れ、子供たちに味わってもらいたい」と話しました。

また、森脇岸江女性部長は「子供たちに美味しく食べてもらうため、一生懸命活動していきたい」と話しました。



出荷するふきの皮をむく女性部員

## 隱岐 どうぜん

### 島の田植え順調

当地区本部は3つの島から成る「隱岐島前地域」を管内としており、この地域はそのダイナミックな海岸景観から大山隱岐国立公園に指定されています。壮大な大自然と流人の歴史を有し、島独特な食文化も加わり、「隱岐ユネスコ世界ジオパーク」認定を契機に外国人を含む多くの観光客が来島されています。

本格的な春の訪れを告げる風物詩の「田植え」が、後鳥羽上皇が生涯を終えた中ノ島（海士町）で4月下旬から始まりました。余談ですが、当地が後鳥羽上皇、後醍醐天皇をはじめとする流刑の地であった大きな理由の一つに、稻作が大々的に行われ海産物が豊富で食べるのに困らなかったことが挙げられています。

昭和の時代までは島前地域には水田が多く存在していましたが、現在では海士町のみで、飼料用を含む水稻作付面積が約85haと全盛期の半分以下になっています。うち主食用米は78ha作付けされ、コシヒカリ85%、きぬむすめ10%、つや姫5%の割合で、地産地消の代表格として「海士産米はうまい」と消費者からの評判も上々です。

当地的田植えのピークは5月中旬ですが、現在のところ不順な天候にもかかわらず順調に苗が生育しています。今年も天候に恵まれ、出荷米の全てが1等に格付けされた昨年と同様の豊作を心から願っています。



## 出雲

### 産学連携で地域興し 稗原マルシェ実行委員会

出雲市稗原町の稗原マルシェ実行委員会が島根大学と取り組む産学連携企画が、今年で3年目を迎みました。地域の農産物を使用した加工品を開発し、「稗原マルシェ」で販売することで、同地区特産の発掘、農業振興を目指します。5月12日には同委員会の内田充治さんの畑で蒟蒻芋の定植作業をしたほか、同地区的施設、農園などの見学会も行いました。

昨年度からは「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の一環として実施。同地区内で最大規模の認定農業者である同委員会の塩野一男委員長は「地域に適した特産の提案など、具体的な成果につなげてもらいたい」と期待します。

今後学生たちは7月1日開催の第6回マルシェに向け、蒟蒻をはじめ稗原の農産物について学び、商品開発に取り組みます。開発はJAしまね出雲女性部稗原支部農家レストランと連携して行う予定です。

「稗原マルシェ」は年2回開催。軽トラ市や農家レストランで地域の農産物の魅力を地区内外に発信しています。



水稻栽培について説明する塩野委員長

## 西いわみ

### J A共済自転車交通安全教室を開催

JA共済連島根とJAしまね西いわみ地区本部は5月8日、益田市津田町の益田市立東陽中学校で自転車交通安全教室を開き、生徒らに交通安全を訴えました。

同教室は、気軽に乗れる自転車の交通事故の怖さを感じ、交通ルールの大切さを学んで事故防止に役立ててもらおうと、自転車に乗る機会が多い中学校、高校向けに実施しています。

JA共済連島根とJAしまねでは県警察本部の協力の下、平成元年度から同教室を順次開催していく、今回が33校目となります。

当日は同校グラウンドを会場に、生徒らの目の前でプロのスタッフによる交通事故が再現されました。

乗用車との衝突事故やトラックの巻き込み事故の再現では、人間や自転車が衝撃を受ける場面に生徒から思わず声が上がりいました。

教室の終わりに挨拶した同校生徒会長の向井千晴さんは「不注意で並列運転や片手運転をしてしまうこともある。今後は交通ルールに気を付けながら安全に登下校したい」と感想を話しました。



運転者が見えない『死角』はどのような状態かをスタッフから教わる生徒たち

## 本店

### J Aしまね女性部 第1回通常総会開催

4月25日に、出雲市でJAしまね女性部の第1回通常総会が開催されました。昨年4月に発足したJAしまね女性部にとって、今回が初めての総会となりました。

総会では、2017年度の活動報告と18年度の活動計画や収支予算が承認されました。また、18年度は魅力ある楽しい活動を通じて仲間意識や一体感を持ち、女性部間の連携強化や組織基盤の拡大を図ることを確認されたほか、女性部メンバーもJAグループの一員として、JAしまねの自己改革を後押しすることを宣言した申し合わせが満場の拍手をもって賛同されました。

総会後は、くにびき女性部の諏訪智子さんによる活動体験発表が行われ、フランス料理教室といった新しい企画により部員数が増加したことなどが発表されました。部員のみなさんは熱心に耳を傾けていました。諏訪さんは、7月に鳥取県で開かれる「中四国地区JA女性組織リーダー研修会」で、JAしまね女性部を代表して体験発表を行われます。



体験発表をする諏訪さんと、聞き入る女性部員のみなさん

## 島根おおち

### 邑智郡農林業振興協議会通常総会

邑智郡農林業振興協議会の通常総会が5月7日、川本町悠邑ふるさと会館にて開催されました。

この協議会は、西部農林振興センター、川本町、美郷町、邑南町、邑智郡森林組合、島根県農業共済組合、島根県農業協同組合島根おおち地区本部で組織されており、邑智郡内の農林業振興における事業内容の検討や事業予算について協議することを目的に組織されました。

総会では、29年度の事業実績と収支決算報告及び、30年度の事業計画と収支予算が報告され承認されました。

現在第3期（H28～31年度）戦略プランプロジェクトとして、「耕畜連携による米づくり・牛づくりプロジェクト」、「おおち農林産物なりわい・うるおいづくりプロジェクト」、「原木増産・再造林推進プロジェクト」、「地域材製品の品質向上と出荷拡大プロジェクト」が進められており、管内の農林業振興のために様々な議論を交わし課題解決に向けて取り組みを行っています。

なお、島根おおち管内の桜江町は、同様の組織である浜田農林業振興協議会に属しており、同じく農林業振興計画が進められています。



## いわみ中央

### 秋には「おにぎり」を作るぞ!!

5月10日「聖バルナバ保育園」【浜田市浅井町】の年長児17名が、バケツ稻作りの田植えを行いました。園ではこれまでにサツマイモ植え付けは経験がありますが、稻は育てた事はありません。ほとんどの園児は田んぼに入ったことがありません。でも「おにぎり」は好きと答えてくれました。

園庭に集合した園児たちは、営農経済部佐々木清繁次長の指導でバケツ田んぼを作ります。

わいわい・がやがや泥んこ遊びは大好きです。二人一組で、バケツに土を入れ肥料を撒き水を張って「バケツ田んぼ」を準備しました。それぞれのバケツに3本株を3カ所植え付けました。秋には収穫したお米で「おにぎり」作りを約束して帰りました。



# クロスワードパズル

出題●ニコリ

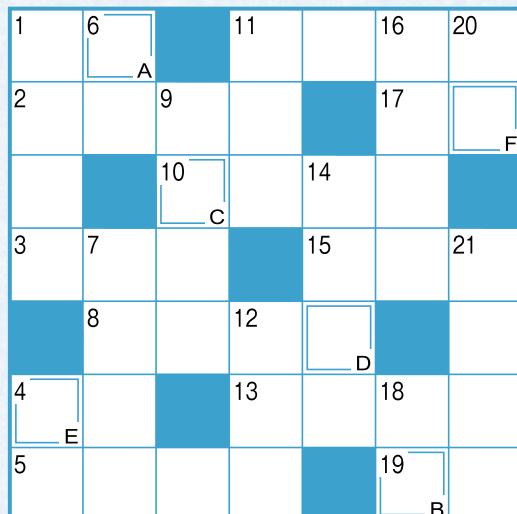
## タテのカギ

- ①酒を飲むための小さな器
- ④整形——で膝の関節を診てもらった
- ⑥料理をのせます
- ⑦今度来た新人は仕事の——が早いね
- ⑨ラストスパートです
- ⑪本能寺の変を起こした——光秀
- ⑫乱れたものをきちんと直すこと
- ⑭親から子へ受け継がれます
- ⑯こういうことはここじゃあ日常——だよ
- ⑮虫をよけるため布団の周りにつります
- ⑰アウトの反対語
- ㉑サッシと呼ばれることも

## ヨコのカギ

- ①七夕の飾りに使う植物
- ②歌うことを楽しみに行きます
- ③シイタケ、シメジ、エリンギなど
- ④お酒が飲めません
- ⑤ピカッ、ゴロゴロゴロ
- ⑧音を遮断したいときにはめます
- ⑩社会の——として地域に貢献する
- ⑪カタツムリが似合いそうな花。鎌倉の明月院は——寺と呼ばれます
- ⑬輪島市や加賀市や金沢市はこの県の市
- ⑮鎖国中にも貿易が行われた場所
- ⑰書類や伝票につきます
- ⑲俳優が演じたり入り込んだり

二重マスの文字を A ~ F の順に並べてできる言葉は何でしょうか？



答え A B C D E F

◆先月号の答え◆  
「トケイソウ」



- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせて頂きます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6  
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課「クイズ」係  
平成30年7月5日（木）（当日消印有効）

お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぱく  
**健康背丈**  
JA島根厚生連

## あなたの歯は元気ですか？

6月4日は虫歯予防デーですが、この日に限らず毎年お手入れが肝心です。健康診断だけでなく歯科検診も

①歯と歯茎の境目を意識してブラッシングする  
②デンタルフロスや歯間ブラシで歯と歯の間を清掃する

虫歯より怖い病気があることをご存じですか？大人では虫歯よりも「歯周病」によって歯を失うことが深刻な状況です。厚生労働省の調査によると、30歳以上の8割の人達が歯周病またはその予備群といわれており、日本人が歯を失う原因の第一位でもあります。歯周病は、初期の段階で進行していくところが、歯周病のこわいところなのです。歯周病とは、歯と歯茎の隙間の歯周ポケットにたまつた細菌の塊（歯石）から出る毒素などによつて、歯を支えている骨が破壊された状態を「歯肉炎」、炎症が深部まで進行し、歯を支えている骨が破壊されると、最後には歯が抜け落ちてしまうこともあります。歯周病にならないためには、歯周病菌が増殖しやすい歯周ポケットを日々ケアすることが大切です。歯周ポケットケアのポイントをおさえて、健康な歯と歯ぐきを維持していきましょう。

虫歯より怖い病気があることをご存じですか？大人では虫歯よりも「歯周病」によって歯を失うことが深刻な状況です。厚生労働省の調査によると、30歳以上の8割の人達が歯周病またはその予備群といわれており、日本人が歯を失う原因の第一位でもあります。歯周病は、初期の段階で進行していくところが、歯周病のこわいところなのです。歯周病とは、歯と歯茎の隙間の歯周ポケットにたまつた細菌の塊（歯石）から出る毒素などによつて、歯を支えている骨が破壊された状態を「歯肉炎」、炎症が深部まで進行し、歯を支えている骨が破壊されると、最後には歯が抜け落ちてしまうこともあります。歯周病にならないためには、歯周病菌が増殖しやすい歯周ポケットを日々ケアすることが大切です。歯周ポケットケアのポイントをおさえて、健康な歯と歯ぐきを維持していきましょう。

虫歯より怖い病気があることをご存じですか？大人では虫歯よりも「歯周病」によって歯を失うことが深刻な状況です。厚生労働省の調査によると、30歳以上の8割の人達が歯周病またはその予備群といわれており、日本人が歯を失う原因の第一位でもあります。歯周病は、初期の段階で進行していくところが、歯周病のこわいところなのです。歯周病とは、歯と歯茎の隙間の歯周ポケットにたまつた細菌の塊（歯石）から出る毒素などによつて、歯を支えている骨が破壊された状態を「歯肉炎」、炎症が深部まで進行し、歯を支えている骨が破壊されると、最後には歯が抜け落ちてしまうこともあります。歯周病にならないためには、歯周病菌が増殖しやすい歯周ポケットを日々ケアすることが大切です。歯周ポケットケアのポイントをおさえて、健康な歯と歯ぐきを維持していきましょう。

# 獣害対策 集落で取り組む

「人間が柵の中に住まないと  
いけない時代になった」

そんな声があちらこちらから聞こえてくるこの時代。鳥獣対策は私たちが生活していくうえで、不可欠な課題となりました。

農林水産省によると平成28年度の農作物被害金額は約172億円。県内では約7,000万円にも上り、特にイノシシによる被害が8割以上を占めています。

今回は、島根県東部農林振興センターのお二人に、集落ぐるみで獣害対策に取り組んでいる事例や取り組み方のポイントについてお伺いしました。



島根県東部農林振興センター雲南事務所  
鳥獣専門調査・指導員 技師  
梶 誠吾さん 田川 哲さん



検討会を開き来年の対策を協議

金成下地区は5年前からイノシシ被害の対策を進めています。当初は被害が出ている人とそうでない人との「対策意識の差」がありました。が、検討会や研修会を重ねたり、被害状況などの情報報を広報

シ被害の対策を進めています。当初は被害が出ている人とそうでない人との「対策意識の差」がありました。が、検討会や研修会を重ねたり、被害状況などの情報報を広報

## 情報共有し意識改革 基盤づくり取り組む

——雲南省大東町金成下地区

にまとめ集落全体に配布することで、共通認識が生まれ、集落で取り組む対策の基盤ができました。毎年冬期に検討会を開き、被害状況マップを活用した情報共有なども取り組んでおり、来年度に向けた対策方針を協議しています。



設置講習会の様子

電気柵の設置講習会を開催。獣害対策への正しい知識が広まり、昨年

長谷地区は平成27年度にイノシシによる甚大な被害を受けたことから、その年に研修会を開き、集落をあげた対策に乗り出しました。研修会では、被害状況を確認しインシシの習性などを学び、5月には

寺沢地区では

## 農作物の獣害被害ゼロ達成

——飯南町長谷地区・寺沢地区



ついに被害ゼロを達成しました。

また、隣の寺沢地区では地区全体を囲むように約4キロにもおよぶ防護柵を設置しています。様々な



収穫祭で研修を行いました

集まりで情報共有を行うことで協力体制が構築され、設置の際は延べ200人が集まりました。維持管理体制も整っており、昨年の水稻被害はゼロとなりました。



配布した広報誌

集落で取り組んでいる

対策事例をご紹介します！

## ④対策の見直しと改善

実施した対策の効果を検証して、改善点などを整理。次年度に向けた対策に反映できるよう話し合います。獣害対策は継続とあきらめない心が大切です。

根気よく取り組みを続けることで被害軽減を目指しましょう。



検討会の様子

集落のみんなで一緒に被害対策を実行します。

集落の状況に合わせて、捕獲・防除・環境整備など取り組みやすい対策から始めましょう。



獣の気持ちになった対策を実施

### 獣害対策 集落で取り組む 4つの ポイント

被害が発生した場合はまず、個人で被害状況を把握します。見回りの際に気を付けることで些細なことにも気づけるかもしれません。

#### チェック

- 被害があったほ場がどういった環境なのか
- どのような被害があったか
- 動物の侵入経路(道路・山・柵を突破した痕跡)など

イノシシによる踏み倒しの被害

個人で把握した情報をもとに、対策検討会を開いたり、専門家を招いた勉強会を開くことで、集落での情報共有を行います。

また、対策方針や対策に取り組む体制づくりについてみんなで話し合うことで、獣害対策への基盤ができます。



被害状況マップの作成

## ③集落ぐるみで対策を実行

## ②情報共有する(基盤づくり)

### 捕 獲



捕獲罠の設置

### 防 除



電気柵の設置

### 環境整備



草を刈って見通しを良くする

近年、中山間地域を中心に鳥獣被害が深刻な状況となっています。工場や隠れ場所となる耕作放棄地が増加し、集落に入ってくる獣が増えています。そのため個人での対策だけでは追いつかなくなっています。

全国的に集落をあげた獣害対策が成功している事例では、対策を講じる前に「方針」をリーダーが中心となって決めており、研修会などで情報共有を行い集落の合意形成・維持管理体制を整えています。

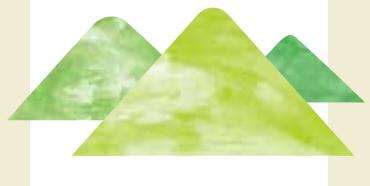
集落単位もしくは、広域に及ぶ地区の対策を検討しておられる方は、是非お問い合わせ下さい。研修会を通して獣の習性や正しい対策方法を学び、広めていくことで一丸となり、集落みんなで農作物を守りましょう。

●研修会のご相談・お問い合わせは… ☎0854-42-9556 島根県東部農林振興センター雲南事務所 梶・田川まで

# ふれあい ニュース

雲南管内の  
旬な情報をお届け!

UNNAN  
FUREAI  
NEWS



## 01 あぐりキッズスクール開校 長巻寿司作りに挑戦!

UNNAN  
FUREAI  
NEWS

雲南地区本部は、次世代を担う子どもたちに体験学習の場

を提供し食と農の大切さを伝えていくあぐりキッズスクールを開校。管内の小学生19人が入校しました。

11期目を迎えた今期は子牛との触れ合いや共進会の見学など畜産関係をメインに12月の修了式まで計7回の講座を開く予定です。

5月19日には、入校式と併せてサツマイモに関する講義やJAしまね雲南女性部の協力のもと、長さ9メートルにも及ぶ長巻寿司作りにも挑戦。キッズ生は手助け役の大人と一緒に作業を進め、タイミングを合わせながら巻き簾を使って仕上げると「できた」「やった」と歓声



▲真剣な表情で長巻寿司を作るキッズ生

を上げました。

事務局のふれあい課吾郷八代恵課長は「食農教育だけでなく異世代間の交流にもつながつている。色々なことを学び、子ども達には豊かな心を育んでもらいたい」と話します。

雲南市吉田町吉田の水田で5月12日、今秋行われる宮中儀式「新嘗祭」に県が献納するコシヒカリの御田植式が執り行われました。平成16年に町村合併で雲南市が誕生して以来、同市から献穀者が選ばれたのは初めて。

式には藤原孝行副知事や速水雄一市長、JAしまねの山根盛治副組合長らが出席し神事が行われました。地域住民らが見守る中、早乙女として参加し

5月18日には、会員9人と同校の5年生48人がもち米の手植えを行いました。会員から植え方を教えていました。会員から植え方伝えています。

5月18日には、会員9人と同校の5年生48人がもち米の手植えを行いました。会員から植え方を教えていました。会員から植え方伝えています。

## 02 有志集まり食農教育 食と農の大切さ伝えたい

UNNAN  
FUREAI  
NEWS

雲南市三刀屋町の地域住民らで組織する街づくりグループ「みどり米米くらぶ」は、地元の雲南市立三刀屋小学校5年生を対象に、田植えなどの米作り体験を通して食と農の大切さを伝えています。

5月18日には、会員9人と同校の5年生48人がもち米の手植えを行いました。会員から植え方を育んで欲しい」と期待します。

## 03 たたらの地で御田植式 地元中学生が早乙女に

UNNAN  
FUREAI  
NEWS

た吉田町立吉田中学校の女子生徒8人と共に、総勢24人が一列となつて手植えしました。

平成最後の献穀者として選ばれた農事組合法人すがやの組合をあげてしっかりと管理しあげたい」と話しました。お届けしたい」と話しました。今後は9月中旬に御抜穂式（稻刈り）を行い、10月下旬に精米式には藤原孝行副知事や速水雄一市長、JAしまねの山根盛治副組合長らが出席し神事が行われました。地域住民らが見守る中、早乙女として参加し定です。



▲コシヒカリの苗を植える錦織代表ら



▲もち米の苗を手植えする三刀屋小の児童

## 04 「フレミズふあーむ」 美味しい野菜に育て！



▲田植え体験をする学生ら

## 05 食生活の改善呼びかけ 島大生が田植え体験

松江市の島根大学の学生グループは、不規則になりがちな学生の食生活を正そうと農業体験などの企画を通じて、食生活の改善を呼びかけています。新入生の生活全般を手助けしている「新入生サポートスタッフ」のメンバーが中心となって呼びかけを行い、学生19人が5月27日に雲南市大東町海潮地区の農事組合法人みなみ村を訪れ田植え体験をしました。

実ったお米は昨年に続き、同グループは、不規則になりがちな学生の食生活を正そうと農業体験などの企画を通じて、食生活の改善を呼びかけています。昼食には、同町で活動しているしお料理クラブによる地元野菜を使った手料理を味わい、食の大切さを感じました。世話をした米穀園芸課の堀尾修治課長補佐は「農業や食への関心を深めてもらえた。今後も積極的に地域との交流を深めて欲しい」と期待します。

J A 雲南女性部フレッシュユミズ部会は、毎年新しいことに挑戦しています。今年は部員宅の場で「フレミズふあーむ」と称した農場を開き、農業体験を始めました。農業初体験のメンバーが集まつて作業を行うことで、新しい発見や農業への理解を深めています。除草作業や土づくりから取り組み、5月24日には夏野菜苗

の定植を行いました。カラフルなつなぎを身に着け、入念な日焼け対策に取り組み、キュウリやナスなどの苗30本を1時間かけて植え付けました。

参加した部員は「植えた苗の成長や、着果するか心配だが収穫がとても楽しみ。できた野菜で料理教室をしたい」と汗をぬぐいながら笑顔で話しました。



▲大きく育ちますように

## 06 伝統花田植え華やかに披露



▲見物客らに見守られながら、手植えを行う早乙女



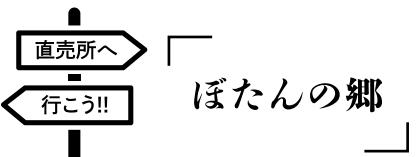
▲参加者は初夏の風物詩を楽しみました

雲南市掛合町入間の長栄寺前の水田で5月27日、地区的恒例行事である「いるま花田植え」が行われました。地域自主組織入間コミュニティ協議会などでつくる入間花田植え実行委員会(小豆澤政広会長)が主催、今年で17回目を迎えるました。同地区に伝わる田植え囃子「はやしこ」が響く中、参加した早乙女たち約40人が音頭に合わせて、丁寧に稻の苗を手植えしました。

好天に恵まれた水田では、赤いたすき姿の早乙女が「さげ」と呼ばれる指揮役に先導され

ながら、9アールの水田にコシヒカリの苗を植えていました。周りでは花盆や色鮮やかな着物で着飾った同実行委員会のメンバーが笛や太鼓を響かせました。

早乙女を務めたのは、雲南地区本部の職員や早稲田大学の学生、国際交流員など。県内外から写真愛好家らが多数集まる中での手植えに、島根県立三刀屋高等学校掛合分校生は「有名人のような気分になれた。呼吸を合わせながらの手植えは難しかったが伝統行事に参加できて嬉しい」と話しました。



1



2



3



4



5

1. 平成22年4月にオープンしました
2. 新鮮な野菜を求めて地元飲食店の料理人も訪れるそうです
3. おしゃれなブリザーブドフラワーも並んでいました
4. 人気食材のやまと芋は、芋の王様とも呼ばれており、根強い人気があります。例年12月末ごろから並び始めます
5. ほうじ茶やクワ茶、マコモ茶などが並ぶお茶コーナー。中でもシソ茶が珍しいと人気を博しています

## 出張市で認知度UP リピーター続出の直売所

ぼたんの郷は、国道54号線沿いにある道の駅「赤来高原」内に併設されている直売所です。飯南町は昼夜の寒暖差が激しく、寒さから身を守るうと野菜も栄養や糖分を蓄えるため、野菜本来の味わいがしっかりと感じられるのが特徴です。広島との県境に近く、出張市を開くこともあるため、認知度も高く県外からのリピーターも多い人気直売所です。



### ぼたんの郷

TEL0854-76-9126

④ 飯石郡飯南町下赤名880-3

(道の駅赤来高原内)

⑤ [3月~12月] 9:00~17:00

[1月~2月] 9:00~17:30

⑥ [1月~2月] 水曜日

Botan no Sato



のどかで過ごしやすい  
この土地が大好きです。

各直売所に出品されている生産者の方に  
スポットを当ててご紹介します!

## 農アグリ

## 農ライフ

No-Agri No-Life &lt;第15回&gt;

飯石郡飯南町

宇都宮 彰一さん(43)

友美さん(37)



- |   |   |
|---|---|
| 1 |   |
| 2 | 3 |
1. ミニトマトは4棟12アールのハウスで約1000本栽培しています。  
今年から「小鈴」に加えて「千果」という品種を導入。11月頃まで裂果なく出荷することが目標です
  2. 宇都宮農園と言う名前で「ぼたんの郷」や出雲市大津町にある産直市「くるみ市」に  
例年7月中旬からミニトマトを出荷しています
  3. 今年から西洋野菜(コールラビ、ロマネスク、トレビス)に着手しており  
「なんでも試してみたい」と前向きな姿勢を見せています

## 憧れた生活がここにある 「生きる」を考え【ターン就農

平成25年の春に大阪からターンで就農した彰一さん。今まで農業の経験はほとんどなく、子供の頃に祖母の実家で手伝う程度だったといいます。きっかけは7年前に起こった日本大震災。ニュースなどで映し出される凄惨な光景を目にした彰一さんは「生きる」という事を考えさせられ、就農を決意した」と話します。

現在は友美さんと一緒にミニトマトや小松菜、二十日大根などを栽培しています。主に友美さんが露地、彰一さんがハウスでミニトマトを担当しています。

友美さんは「過酷だけどいい土地もある。将来的には無農薬、無肥料で作っていきたい」と話す。彰一さんは「ここは静かで快適。こんな生活がしたかった。試行錯誤してもつとよい野菜を届けていきたい」と話してくれました。



## J Aしまね雲南女性部の活動を中心に、＼女子力／あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも（農業を営んでいなくても）加入できます!!あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。



### 女性部掲示板

#### 雲南女性部統一プロジェクト

#### 「支店おもてなし活動」開始 とき/5月29日(火) ところ/雲南吉田支店

雲南女性部は今年度から「私たちにできるJA自己改革」として支店の美化活動に取り組みます。日頃お世話になっている支店への恩返しとして、また支店に来店される方が気持ちよく利用できるように「おもてなし活動」と名付け、全支店で活動していきます。

5月29日には、雲南吉田支店の部員6人が支店前の植え込み花壇の清掃と窓拭きを行いました。約1時間半の作業を終え支店長の大島伴江さんは「いつも来店したときに気になっていた花壇がきれいになってよかったです。私たちのJAを私たちで守るということを実感した。小さな活動だが、自己改革への大きな一步」と汗を拭きながら応えてくれました。



見違えるほど綺麗になりました

#### 横田支部

#### 一緒に活動してみたい方大募集

J Aしまね雲南女性部横田支部は、石田朋子支部長を中心に55名の部員が主に2つの地区で活動しています。田植えも一段落し6月から

昨年大東支部と合同で行った視察研修「旭養鶏舎」での一コマ活動を始めます。今年度は、支部活動として作業療法士を招き転倒予防運動、視察、食事会。地区活動として、手打ちうどんづくり、1品持ち寄り茶話会、料理教室、手芸、地区文化祭への参加などを計画しています。

少人数ですが楽しく活動できたらと思っています。一緒に活動してみたい方、ちょっと覗いてみたい方大歓迎です。横田支部事務局（横田支店：大塚）までお気軽にご連絡ください。



### JA女子大掲示板 5月の女子大日誌

#### JA女子大「プレディ」入学式・第1回講座 とき/5月10日(木) ところ/雲南地区本部

第8期の入学式が行われ、20名が入学。コーディネーターの白築純さんは「自分の心のブロックを外し、チャレンジ



素敵な女子大ライフになりますように…

JA女子大学雲南校とは? | 多分野にわたる講座を受講することで、やりたいことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。

していってほしい」と激励しました。

第1回講座では、ローカルジャーナリストの田中輝美さんを講師に迎え、地域の宝物発掘



講座を行いました。ご自分の体験談や、2人1組で自己紹介ならぬ「他己紹介」に挑戦するなどあつという間の時間でした。

#### ●アンケートより

魅力を伝えるとは、相手にとって価値があることが重要…考えられました。視点を変えると見えてきますね。

(学籍番号 U8-003:藤原真由美)

グリーンセンターだより

## これからむしむしする季節… 病害虫も活発になる 水田の重要病害虫防除期間です

**アミスター・トレボン®SE**

殺虫殺菌剤

- いもち病、紋枯れ病に加え、ウンカ、カメムシ類の害虫を同時防除
- 空中散布にも対応

[500ml]

**5,935円** (税込)

殺虫剤のお求めはお近くのグリーンセンターまで!

**スター・クル®**

殺虫剤

- ウンカ類、カメムシ類、ツマグロヨコバエに高い効果!
- カメムシ防除で斑点米を防ぎましょう
- 豆つぶ剤は投げ込むだけで作業楽々♪



液剤 [500ml]



豆つぶ剤 [250g]

2,963円 (税込)

3,891円 (税込)

- 棚卸のため左記の通り、グリーンセンターを休業いたします。
- |             |             |              |
|-------------|-------------|--------------|
| 6月29日(金)    | ○仁多グリーンセンター | ○吉田グリーンセンター  |
| 6月30日(土)    | ○頓原グリーンセンター | ○飯南営農経済センター  |
| ○大東グリーンセンター | ○中央グリーンセンター | ○奥出雲営農経済センター |
- 大変ご迷惑をお掛けいたしますが、理解いただきますようお願いいたします。

**臨時休業のお知らせ**

- ※栽培履歴票の記帳確認を致しますので、ご持参ください。  
※小型シール発行機をお持ちの方はメニテナンス（掃除、登録変更等）を行ないますので、ご持参ください。（保守契約が無い方は有料となります）

月 日	時 間	地 区	場 所	お問い合わせ先
6月25日 (月)	9:30~11:30 13:30~15:30	横 田	JA横田支店会議室	奥出雲営農経済センター ☎52-1217
6月26日 (火)	9:30~11:30 13:30~15:30	赤 来	JA赤来支店会議室	仁多生産センター ☎54-1355
6月28日 (木)	9:30~11:30 13:30~15:30	掛 合	JA掛合支店会議室	飯南営農経済センター ☎76-2967
6月29日 (金)	9:30~11:30 13:30~15:30	三刀屋	三刀屋農村改善メインセンター	頓原グリーンセンター ☎72-1031
6月29日 (金)	9:30~11:30 13:30~15:30	木 次	JA雲南地区本部会議室	中央営農経済センター掛合駐在 ☎62-0085
7月 2日 (月)	9:30~11:30 13:30~15:30	大 東	JA大東支店会議室	吉田グリーンセンター ☎74-0133
		加 茂	かもてらす研修室	米穀園芸課 ☎42-9115
				大東グリーンセンター ☎43-2003
				大東営農経済センター ☎42-9055

**秋まき野菜栽培講習会**

## 【講習会内容】

- JA米穀園芸課からのお知らせ（20分）

- 秋まき野菜栽培管理講習（90分）

「秋まき野菜の栽培管理」と売れ筋農産物の品種特性について紹介します。

※シール機業者の直接対応となります。正が必要な方は、講習会開始時間より少し早めに会場へお越しくださいますよう、お願ひいたします。

## 注意

メンテナンス対象外機種 メンテナンス対象機種



Barlabe Ke

◆ヘルパー定例会◆  
◆訪問介護員（ヘルパー）の募集◆

◎とき／7月11日(水)9時～13時  
◎ところ／雲南すずらん福祉センター2階  
◎内容／連絡会

「訪問時の見直しについて」

◎資格／初任者研修以上、介護福祉士（研修制度あります）

●ご相談お問い合わせは・雲南すずらん  
◎勤務場所／雲南すずらん福祉センター  
●その他施設介護職員の募集も行っております。



## すっきり解決! 年金の“いろいろ”勘違い

加給年金額の申請を忘れてしまいました。あきらめるしかない?

これが正解!

条件を満たしている場合は、過去5年までさかのぼって請求できます。

### ●そもそも加給年金額とは…

老齢厚生年金の家族手当のようなものです。おもに次のような条件を満たす人が、届け出をするともらえます。

- ・厚生年金保険の被保険者期間が20年※1以上ある
- ・65歳(または部分年金の定額部分をもらえる年齢)になった時点で、その人に生計を維持されている配偶者または子がいる(年齢制限あり※2)

※1 中高齢の資格期間の短縮の特例を受ける人は、厚生年金保険(一般)の加入期間が15~19年

※2 配偶者は65歳未満、子は18歳到達年度の末日まで。または障害等級1~2級の場合は20歳未満

### ●年金請求時に届け出を忘れていたら…

過去5年までさかのぼって請求できるので、年金事務所などに相談し、必要な書類も確認しましょう。

※配偶者の年金請求が遅れたり、障害年金をもらえるようになつたときなど、返納しなければいけない場合もあります

## 年金についてのご相談はJAで!/ 年金相談会のご案内

無料

### ●赤来支店

7月 6日(金) 10:00~15:00

### ●横田支店

7月24日(火) 15:00~19:00

### ●大東支店

7月26日(木) 10:00~15:00

◎お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。

◎お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。

## ローン金利

商品	金利
住宅ローン(保証料込・当初15年固定)	0.85%

6月10日現在  
※JAではお子様の人数に応じて金利引下げを実施しております。  
その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。

商品	初回の金利
マイカーローン 固定型	1.45%
マイカーローン 変動型	1.40%
カードローン 変動型	7.10%
住宅ローン利用者向けカードローン 変動型	4.50%

※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。  
その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。



## 平成30年度 米水分計の点検について(ご案内)

米水分計の点検を下記の通り実施いたします。共同施設及び各農家に保有されております米水分計について、是非、この機会に点検を受けていただき、良質米の生産(過乾燥・水分過多防止)にお役立て頂きますようご案内いたします。

●受付期限 平成30年7月6日(金)(期日厳守にてお願いします)

●受付場所 JAしまね雲南地区本部経済部農業機械課

(雲南市三刀屋町三刀屋111番地3)

フリーダイヤル 0120-19-1739

最寄の経済センター・グリーンセンター・各支店  
へお持ち出してください。

●対象銘柄 (株)ケット科学研究所/ライスタm/ライスタfなど

静岡製機(株)/コメットCD-5など

●点検料金(消費税込)

項目		受付期限内	受付期限経過後
点検料	ケット:ライスタf型等	1,800円/台	2,800円/台
	静岡製機水分計 CD-5等	1,800円/台	3,000円/台
調整料		2,160円/台	3,000円/台
修理料		実費	実費
部品代		実費	実費

※上記以外の水分計に関しては全て実費となります。

●点検をご依頼される場合は、所有者の氏名、地区名、電話番号を明記した札を必ずつけていただきますようよろしくお願い致します。  
●必ず試料皿を添付して下さい。水分計に付属している試料皿がないと点検ができません。

## 米水分計の取扱いについて

米水分計を保管される場合は、必ず、乾電池を取り出しておいて下さい。乾電池の液漏れにより故障する恐れがあります。

また、乾電池は毎年新しいものを使用して下さい。乾電池の容量が少ないと正しい測定が出来なくなります。

7月の外勤日 18水 19木 20金

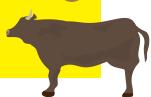
※支店によっては変更する場合があります。  
詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

## ●子牛市場成績表 中央“小高”的相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価
雲南地区	雌	48	1,071,360	333,720	674,483	284	2,378
	去	51	1,022,760	469,800	826,285	300	2,751
中央市場	雌	119	1,071,360	316,440	669,727	281	2,381
	雄	0	0	0	0	0	0
	去	149	1,170,720	330,480	831,259	304	2,733

平成30年5月の全国主要子牛市場  
均価格は、雌71.2kg、去勢82.7kg、34.7円(前月比97%)、計77.8kg、30.0円(前月比97%)、弱合みの取引となっています。

## 畜産市況5月





# 根深ネギの植え付けとその後の管理の要点

板木技術士事務所 ● 板木利隆

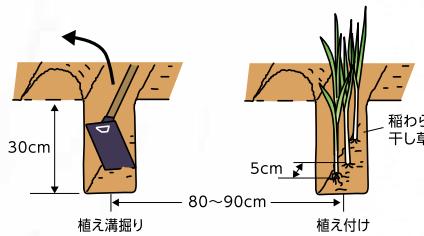
春3月に種まきした根深ネギ（白ネギ）の植え付けは、苗の太さが1cm内外に育った7月中～8月上旬が適期です。

大きく育った苗は、この頃にネギアザミウマやアブラムシなどの害虫やさび病、べと病などが発生しやすいので、苗床では殺虫剤や殺菌剤を散布して防除しておきます。ネギの葉は薬剤が付きにくいので、展着剤を加えることが大切です。

苗床から抜き取るには、根元にくわを打ち込み、根をたくさん付けるよう配意して行います。

抜き取った苗は、大、中、小ぐらいに分けて植え付けます。こうすると畑で土寄せ、追肥をするときに、大きさ別に区別して行うことができ好都合です。

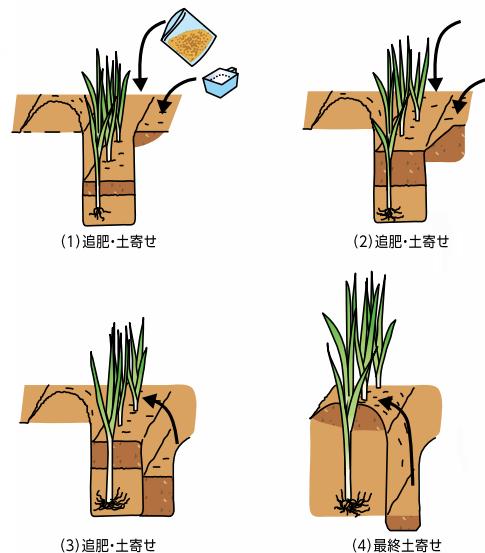
植え付けに当たっては、まずきちんとした植え溝を作ることが大切です。列の間隔を80～90cm取り、くわ幅の30cmぐらいの深さの溝をきちんと作りましょう。



溝が崩れないよう上手に作るには、前作が終わったら前作の残さや草などを片付け、耕やさないで表面を硬くしておくことです。

大きさをそろえた苗は、階級ごとに3～4cm間隔に、壁面に立て掛けるようにして垂直に植え付けます。植えた後、根元に2cmぐらい土を掛け、苗が倒れないよう根元を足で踏み付けておきます。その後すぐに溝いっぱいに稻わら、干し草などを入れ、倒れないよう、また夏の乾燥、防暑を図ります。植え付け時には肥料はまったく与えず、もっぱら新根の発生を促します。

次は、追肥と土寄せ管理です。



夏の暑さが遠のき始めるとネギは生育を始め新葉が増えています。この頃溝の肩の部分に肥料（化成肥料・有機配合など）を施し、くわで軽く土と混ぜ合わせて溝の中に落とし込みます。

9月下旬からは盛んに生長しますので、15～20日置きに第2回、第3回と追肥、土寄せを行います。全体的には追肥の重点は前半期に、土寄せは後半にし、長い軟白部ができるようにします。

台風・強雨に見舞われたら、早めに畑を見回り、植え溝内の排水を図ります。ネギの根は乾燥には強いのですが、湿害には大変弱いので、対策は急を要します。風による倒れは曲がりの原因になりますので、できるだけ早めに起こすことが大切です。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

**JJAしまね/ キャンペーン期間 2018. 6.8金-8.31金**

# おまきセーフティーパーク

定期貯金のお預入れ金額に応じて  
プレゼント!

**10万円以上50万円未満**

フードコンテナセット



オトクな  
2個セットです

**50万円以上**

快適キッチンセット



キッチンで大活躍!  
キッチンペーパー、アルミホイル、ラップの3点セットです。

オトクな  
3点セットです

※写真はイメージです。※品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

定期貯金（期間1年以上）  
上乗せ金利の適用があるものを除きます。  
窓口でお預入れいただいたものに限ります。

さらに 下記のいずれかのお取引がある方には  
**保冷トートバッグ** を  
プレゼント!

給与	給与振込口座のご指定
年金振込	年金振込口座のご指定
年金受取	年金受取のご予約
BANK	JAネットバンクのご利用
JACard	JAカードへのご入会

HELMI x CHORIS  
nordic line

特徴的な紋章のモチーフが人気のフィンランド発の北欧ブランド「HELMI nordic line」とのコラボレーション。 フタをしたまま電子レンジにも使用して、冷蔵庫にも収納しやすいフードコンテナセットです。

MILESTO x CHORIS  
EVERYDAY TRAVEL

大きめサイズの  
保冷バッグです

"毎日を旅するように暮らす"をコンセプトに機能性と普遍的なデザインを大人に向けて発信するトライアルブランド「MILESTO」とのコラボレーション。お買物やアートアドバージンなどで幅広く使える保冷機能付きのトートバッグです。

この機会にJAの便利なサービスを利用してみませんか?  
まだ上記のサービスをご利用されていない方も、  
**キャンペーン期間中のご利用開始で、  
保冷トートバッグプレゼントします。**

**FDA 直行チャーター便で行く!!**

## 出雲縁結び空港発着

~地元空港より楽々!チャーター便で北海道の「てっぺん」へ!  
山陰より約2時間30分で最果ての稚内へ!

### 利尻島・礼文島・稚内・宗谷岬 うれしい 週末利用!! 2泊とも2名様より1部屋ご用意

3日間

利尻富士 イメージ

旅行実施日 平成30年  
8月25日~27日

旅行代金 (大人お1人様、2名様1室利用、出雲縁結び空港発着) (税込)  
**149,800円**

※1人部屋利用ご希望の場合、20,000円増し。(2泊分)  
※旅行代金とは別に、燃油サーチャージ往復600円が必要となります。

萩・石見空港発着

☆☆シニア 3泊とも2名様より1部屋ご用意 協賛:萩・石見空港利用拡大促進協議会  
花咲く利尻・礼文・稚内周遊 ゆったり4日間

旅行実施日 平成30年  
7月18日~21日

選べる2コース

A ゆったり周遊観光コース  
旅行代金 (大人お1人様、2名様1室利用、萩・石見空港発着) (税込)  
**169,800円**

B 利尻岳登山と観光コース  
旅行代金 (大人お1人様、2名様1室利用、萩・石見空港発着) (税込)  
**179,800円**

日本最北の名峰 洋上に浮かぶ憧れの  
利尻岳登山と観光コース

利尻富士登山 イメージ

総合ポイント対象旅行  
おさいふカード

JAしまね 総合ポイントカード  
ある旅行は、本ポイント付与対象の商品となります。

掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。  
※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求下さい。

**農協観光島根支店 ☎0852-26-2600 JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305 JAしまね島根おおち旅行センター ☎0855-83-0008**  
**JJAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699 JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625 JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820**  
**JJAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118 JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501 JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587**

## レンジで簡単 鶏肉とスナップエンドウのごま照り焼き



電子レンジで簡単に出来る鶏の照り焼きです。表面にタレがしっかりからまり、中まで味がしみこんでいるのもおいしいです。お弁当の1品や、忙しい時にさっと出来上がる1品になります。お好みでピーマン、玉葱など他の野菜を入れてもおいしいです。

## ●材料（4人分）

手羽元	8本	白ごま	大さじ1
砂糖	大さじ1	スナップエンドウ	12個
しょうゆ	大さじ2	パプリカ	1/2個
片栗粉	大さじ1		

## ●作り方

- スナップエンドウは筋を取り。パプリカは乱切りにする。
- 鶏肉にフォークを所々刺し味が染みやすくして、耐熱容器に並べる。
- 砂糖、しょうゆ、片栗粉を混ぜ鶏肉の上にかける。
- ラップをふんわりかけ500Wのレンジで6分加熱する。
- ④の中にスナップエンドウ、パプリカを入れラップをして2分加熱する。
- ラップをはずし手羽元を上下に返し、タレをからめ、ラップをせずレンジに3~4分かける。
- レンジから出したらタレをよくからめ、照りがでたらごまを加え混ぜる。

## 新玉ねぎのサンドイッチ



新玉ねぎは、水分が多くてやわらかく、辛みが少ないので水にさらさず、めんつゆにすぐ漬けましょう。パンに挟まずサラダとしても食べれます。食パンに挟んでもOKです。

## ●材料（2人分）

新玉ねぎ	1/2個	めんつゆ	大さじ1~2
アボカド	1/2個	バゲット	適量
スマートサーモン	1パック	マヨネーズ	適量

## ●作り方

- 新玉ねぎは薄い輪切りにしてボウルに入れ、めんつゆをかけ混ぜる。
- アボカドは皮をむき種を取り1cm角に切り、①に入れる。
- スマートサーモンは食べやすい大きさに切り、①の中に入れサッと混ぜる。
- バゲット（フランスパン）を1.5cmの厚さに切り、パンにマヨネーズ、粒マスタードを塗る。
- ③の玉ねぎの汁気をきってパンにのせてはさむ。お好みでケッパー やチャービルをあしらう。



## 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は、邑南町で見られる雲海の風景です。雲海は、昼と夜の気温差が大きい日の早朝に発生するため、見るにはいつもより少し早起きをして、雲海が望める高台を目指す必要があります。高台へは「雲海ロード」と呼ばれる道を進みますが、この雲海ロードも見どころのひとつで、今の時期は道の両脇に約5,000本のあじさいが咲く美しい風景を見ることができます。

## 編集後記

3年目を迎えた我が家の家庭菜園。本誌のバックナンバー記事を参考に、先日子ども達とトマト、きゅうりなどの苗植えを行いました。住宅街の通りに面している家庭菜園は、たくさんの地域の方々が「見学」されていますが、不格好な菜園が気になるのか、毎年地域の先輩方にご指導いただいている。地域の世代間交流にも一役かっている自慢の家庭菜園です。（和）

## 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

